



目次

目次	-2
1. 安全のための注意	-3
2. 免責事項	-3
3. 製品構成	-4
4. 各部名称と機能	-4
5. 設定画面	-5
5-1 画面操作	-5
5-2 LANGUAGE	-6
5-3 レンズ	-6
5-4 シャッター/AGC	-6
5-5 ホワイトバランス	-6
5-6 画質調整	-7
5-7 NR	-7
5-8 デイ/ナイト	-7
5-9 逆光補正	-8
5-10 階調補正	-8
5-11 プライバシーマスク	-8
5-12 動体検出	-9
5-13 カメラID	-9
5-14 同期方式	-9
5-15 カメラリセット	-9
5-16 BACK/RETURN/EXIT/ SAVE ALL	-9
保証書	-10

1. 安全のための注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守ってください。

■正規の電源を使用してください。指定された電圧を越えるもの (DC12V) を供給する電源にこの製品を接続すると製品に損傷を与えます。

■カメラ本体に金属などの異物を差し込むと感電する場合や火災になる危険があります。

■濡れたままで、または埃をかぶった状態で使用しないでください。

製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。また濡れた手で本製品を扱うと感電する危険があります。

■本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らされた布を使用してください。
溶剤は厳禁です。

■製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおい又は煙の出る場合は直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。

■分解・改造などは故障の原因となり、また保証対象外となります。

■製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶつけたりして破損しないよう注意深く扱ってください。

■万一、通常の使い方で故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。

■カメラは、埃の多いところ、高温多湿のところ、直接太陽光などの強い光が入るところでの使用は避けてください。

2. 免責事項

■本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用できませんのでご注意ください。

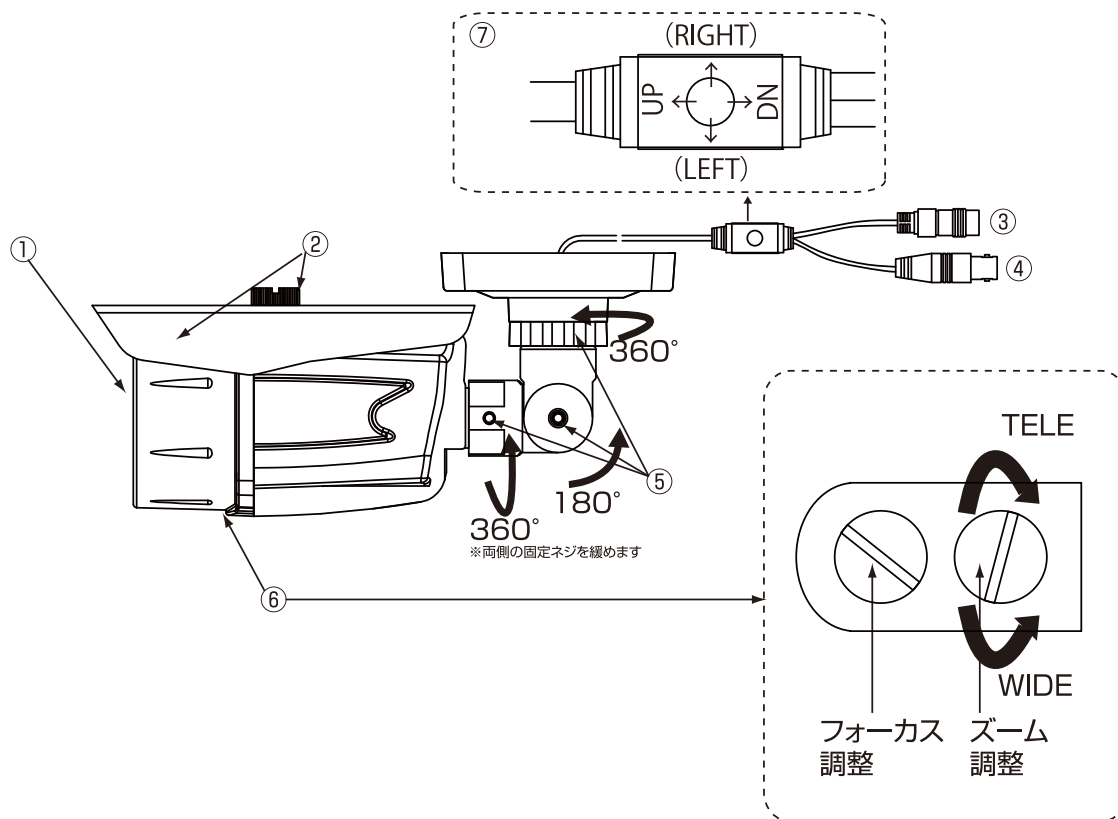
■雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、または弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせていただきます。

■本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。
弊社では機器の故障、不具合、トラブルに対しての出張対応は行いません。
修理、設定、などについてはセンドバック方式にて対応させていただきます。

3. 製品構成

- ・カメラ本体
- ・説明書（本書）
- ・AC アダプター（12V/1A）
- ・固定用ネジ / アンカー
- ・六角レンチ

4. 各部名称と機能



①レンズ

②フード / フード固定ネジ

③電源端子

④映像端子

⑤角度調整部

○付属の六角レンチで緩めて、撮影角度を調整します。可動域は上記表示となります。

⑥画角調整部

○上記表示を参考に映像を見ながら調整してください。

マイナスドライバー等で操作してください。

⑦操作リモコン

○メニュー画面を操作します。「UP/DN(DOWN) / 左 (L ボタン) / 右 (R ボタン)」それぞれの方向にボタンを傾けてカーソルや設定項目を操作します。また、中心ボタンを押すことで「決定」やメニュー画面の表示を行います。

5. 設定画面

5-1 画面操作

- メニュー画面の設定は本体ケーブルの設定ボタン（P4 参照）で操作します。
- （P4 参照）「⑦ボタン（以後決定ボタン）」を押すと、画面上にメニュー画面が表示されます。
- メニュー画面上の文字が枠で囲われている状態がカーソル表示項目となります。
- カーソルを移動させる場合は、「UP ボタン」「DN ボタン」を押してください。
- 設定項目や数値を変更する場合は、「L ボタン」「R ボタン」を押してください。
- 項目を決定する場合は「決定ボタン」を押します。
- 「 アイコン」のある項目は次画面があります。「決定ボタン」で次画面へ移動します。
- 前画面に戻る場合は「RETURN」へカーソルをへ移動させ「決定ボタン」を押します。
- 設定項目は、変更した時点で反映されます。画面を見ながら操作してください。

メニュー画面の構成は以下の通りです。設定を行う画面を選択し、設定項目を変更します。

※設定画面



- LANGUAGE - - - - - OSD メニュー表示言語を選択します。
- レンズ - - - - - 使用レンズを選択します。
- シャッター / AGC - - - シャッター速度について設定します。
- ホワイトバランス - - - 映像の色味について設定します。
- 画質調整 - - - - - 映像表示と向きについて調整します。
- NR - - - - - 夜間映像のノイズ補正を設定します。
- デイ / ナイト - - - - 昼夜映像切替機能を設定をします。
- NEXT - - - - - 次画面へ移動します。
- EXIT - - - - - メニュー設定を終了します。
- SAVE ALL - - - - - 設定を保存します。

※以下「NEXT」画面

- 逆光補正 - - - - - 逆光補正機能を ON/OFF 選択します。
- 階調補正 - - - - - 画面の明るさを調整します。
- プライバシーマスク - プライバシーマスクを設定します。
- 動体検出 - - - - - 通常は使用しません。
- カメラ ID - - - - - カメラ表示名称を設定します。
- 同期方式 - - - - - 変更しません。
- カメラリセット - - - カメラ設定を初期化します。
- BACK - - - - - 前画面へ移動します。

5-2 LANGUAGE

初期値「日本語」で使用してください。他の言語も選択できます。

5-3 レンズ

初期値「自動」で使用してください。

AUTO IRIS

タイプ…「DC」に固定されています。そのままご使用ください。

モード…「自動」でご使用ください。

スピード…「0～255」でご使用ください。絞りは調整可能です。

5-4 シャッター / AGC

初期値「自動」で使用してください。「決定ボタン」で次画面へ移動し、シャッター速度などを調整できます。

自動セットアップ

高輝度

モード - - - - - 室内で使用する場合、「SHUT+AUTO IRIS」の設定を「AUTO IRIS」に変更することで、カラーロンダリングやフリッカを低減させることができます。
フリッカ（ちらつき）の出る地域「50Hz 地域帯（東日本）」で蛍光灯が映る場合にのみ設定します。

ブライトネス - - - - 映像全体の明るさを調整します。「0～255」の間で調整します。
昼夜の映像に関係なく明るさを決定しますので、撮影場所の明るさに応じて調整してください。

低輝度

モード - - - - - 「AGC」の ON/OFF の設定をします。

ブライトネス - - - - 低照度での撮影時に、映像全体の明るさを調整します。
「× 0.25/0.5/0.75/1.0」から選択します。

5-5 ホワイトバランス

初期値「ATW」で使用してください。使用環境を変更する場合にのみ、「決定ボタン」で次画面へ移動し、設置環境などを調整します。

ATW - - - - - 「ATW」でご使用ください。詳細設定を行う場合は、「決定ボタン」で次画面へ移動し、「設置環境」を「屋内 / 屋外」のみ変更、設定してください。
それ以外は変更せず使用することを推奨します。

5-6 画質調整

次画面で、映像の鮮明度や左右反転操作を行います。明るさや色相など必要に応じて設定してください。

画質調整

左右反転 - - - - - 映像の左右反転を「ON/OFF」で切り替えます。

ブライトネス - - - - 映像の明るさを調整します。

コントラスト - - - - 映像の鮮明度を調整します。

シャープネス - - - - 映像の輪郭の鋭さを調整します。

色相 - - - - - 映像の色みを調整します。

ゲイン - - - - - 映像の色みの強さを調整します。

DEFOG - - - - - OFF/LOW/MID/HIGH

5-7 NR

初期値で使用してください。設定を行う場合は、「決定ボタン」でサブメニューに入ります。

夜間暗視映像におけるノイズのレベル調整を必要に応じて行ってください。

NR

NR モード - - - - - 「Y/C」で使用してください。

Y レベル - - - - - 初期値（001）で使用してください。

C レベル - - - - - 初期値（004）で使用してください。

5-8 デイ/ナイト

昼モードと夜モードの映像切替の設定を行います。

「外部 1（初期値）」でご使用ください。詳細設定を行う場合は、「カラー」か「B/W（モノクロ表示）」を選択します。「自動」では「決定ボタン」を押し、次画面で必要に応じて操作してください。

※「外部 2」は使用しません。

デイ/ナイト

バースト - - - - - カラー / モノクロの切替が繰り返される場合は、「ON」を選択します。

遷移時間 - - - - - デイモード（カラー） / ナイトモード（モノクロ）に切り替わるまでの時間（秒）を設定します。

デイ→ナイト - - - - 使用しません。

ナイト→デイ - - - - 使用しません。

5-9 逆光補正

初期値では「OFF」となっています。逆光が強い環境では「ON」に切り替えてください。

「HLC」は逆光が特に強い場合に使用します。光源部が黒く塗りつぶされて補正されるため、場所によっては適切な映像にはならない場合もあります。

5-10 階調補正

初期値では「OFF」となっていますが、「ON」での使用を推奨します。「決定ボタン」で次画面へ移動し、「輝度」「コントラスト」補正強度を調整します。

輝度 - - - - - 映像が明るすぎる場合に、初期値「MID」から数値を変更します。

「LOW ~ MID ~ HIGH」から選択し、補正します。

コントラスト - - - 映像の、特に光源が強く明るい場合に、初期値「MID」から数値を変更します。「LOW ~ MIDLOW ~ MID ~ MIDHIGH ~ HIGH」の間で

補正します。「HIGH」に近づけることで、明暗差が強くなります。

5-11 プライバシーマスク

プライバシーマスクを表示させることができます。表示させる場合「ON」に設定し、「決定ボタン」で次画面へ移動します。

プライバシーマスク

エリア選択 - - - - 設定するマスクエリアを選択します。4箇所同時表示できます。

必要に応じてマスクを複数表示させてください。必要ない場合は、どれか一つのマスクを、サイズを変更して使用します。

TOP - - - - - エリアの上端の位置を設定します。「0（上） ~ 244（下）」

「BOTTOM」より数値を小さく設定します。

BOTTOM - - - - - エリアの下端を設定します。「TOP」より大きい数値に設定します。

LEFT - - - - - エリアの左端の位置を設定します。「0（左） ~ 474（右）」

RIGHT - - - - - エリアの右端を設定します。「LEFT」より大きい数値に設定します。

※「BOTTOM/RIGHT」の数値を先に上げてマスクエリアを表示させ、その位置から「TOP/LEFT」の数値を上下させることで移動します。
※位置の数値が揃わないとマスクは表示されません。

カラー - - - - - マスクの表示色を設定します。8色から設定できます。

透過 - - - - - マスクの濃さを設定します。4段階に設定できます。

モザイク - - - - - 「ON」で、マスクの表示をモザイク状態にします。

5-12 動体検出

通常は「OFF」で使⽤します。動きのあった部分をモザイク状のマスキを表現させます。
この表示以外に動体検知時の機能はありませんので、通常はこの機能を「OFF」で使⽤します。

5-13 カメラ ID

カメラ名を表現させます。画面右上に最大 52 文字の大文字英数字を設定できます。カーソルを移動させ、「決定ボタン」で文字を⼊力します。

初期値：「CAMERA」また「POS」で「決定ボタン」を押すことで表示位置を変更し、「決定ボタン」で前画面に戻ります。

5-14 同期方式

設定は変更しません。「内部同期」のまま使⽤します。

5-15 カメラリセット

全てのカメラ設定値を初期化し、出荷時の設定や初期値に戻します。

5-16 BACK / RETURN /EXIT /SAVE ALL

「BACK」は、メニュー選択の画面上で一つ前画面へ戻ります。

「RETURN」は、個々のメニュー画面（次画面中）などからメニュー選択画面へ戻ります。

「EXIT」は、メニュー設定の表示を閉じます。

「SAVE ALL」は、設定変更を保存します。すべての設定値を変更する度に保存してください。

